対魔忍不知火
～完全敗北CG集～

もっと厳重な警備を予想していたけれど
思ったより呆気なかったわね
例のターゲットも始末したし、これにて任務完了ね
中華連合に属する組織が開発を進めているという
新型の魔獣とそれを操る魔族を始末する任務――。
施設内部には罠が張ってあったが
不知火は軽々と潜り抜けていった。

「だ、誰か！助けて！」
子供の声？ここの奴らに捕まってしまったのかしら…
罠の可能性もあるけれど…、無関係の子供たちが
捕らわれているのなら放ってはおけない

おばさん…、誰…？
大丈夫よ、安心して
おばさんはあなた達を助けに来たの
ほ、本当!?
ええ、本当よ
さぁ早くここから出ましょう
おばさんにしっかり掴まってなさい
あ、危ない!!
えっ!?

んぐぅぅうっ!!
がっ…!!
この魔獣…っ、
さっき倒したはず…!!
ヨイツが本体だったのね…!!

くっ…！油断したわ
まだこんなに潜んでたなんて…
おばさん!?大丈夫!?
ええ、大丈夫よ
こんなのおばさんの敵じゃないわ
とは言ったものの、関節をしっかり封じられている…
無理やり引き千切ることはできないわね…それに、
忍術で子供たちを巻き込むこともできない…
どうすれば…

うわぁ！
な、なに…!?
触手が……ぼうや達まで…
助けて、おばさん！
大丈夫よ、慌てないで
おばさんが助けるから……！
早くこの触手を片付けないと、子供たちが危ない……
触手の隙を突き、仕留める……

くっ……！ふぅ……！
無駄よ
対魔忍はこんな触手如きには屈しないわ……！

ズブ
触手から…針がッッ♥♥
突き刺し♥♥
ズブッ
ビクッ
ビクン
ブピュッ♥
ブピュッ♥
何かブピュブピュ注いでる…っ♥
ビクン
ビクン
これ…♥媚薬っ!?♥♥
ビクッ♥
しかも♥異常じゃなく強力♥♥
ビクッ♥
ビクッ♥
ビクッ

おばさん!?
だい…じょうぶ…よこれくらい…ッんひィ!
ドクッ
ドクッ
ドクッ

イっ♡
ぶじゅっ
ぶじゅっ
ぶじゅっ
ぶじゅっ
ぶじゅっ

ビクビク
ビクビク
ビクビク
ビクビク

おばさん…だ、大丈夫…？

え、ええ…おばさんは大丈夫よ…
必ず助けてあげるからね…

ぶるん

ビクン

はー

ビクン

はー

ぶるん

ビクン♥

ビクン♥

な…っ!?
また…
またおっぱいいいーーーっ♥♥

おっ
ぶしゅ
ぶしゅ
ぶしゅ
ぶしゅ
おぽんがっ

おほぉぉぉん☆
また☆ぶっ刺されりゅうううう☆
くちゅくちゅ気持ちイイいーーっ♥
乳首…っ♥乱暴に掻き回されへイぐうううううううーーーー♥♥

まさか…、こんな触手に何度もイかされて…、
それを子供の前で晒してしまうなんて…
ビクン
ふるん
はーー
ビクン
ふるん
はーー
でも、この触手の弱点が分かったわ…
私がイくと勝ち誇ったかのように触手をくねらせる
その一瞬できた隙間から抜け出し、コイツを仕留める…ッ！
ビクッ♥
ビクッ♥

はぁ…、はぁ……っ！
次は何をするつもり…？

やめなさい！
この…っ！
くっ…！

な…っ!?
まさか…あんなモノを挿れようっていうの…!?
ボクたち、今から絶対に目を開いちゃダメよ
おばさんが必ず助けるから、いいわね?
う…、うん!
おばさんがこいつらをやっつけるって、信じてる!

ぐちゅ
ずぶ
ぬぷ
ぬぷ
♥♥♥

おっ
ぐちゃ
ぐぽ
ぐぽ
おっ
ぐぽ
ぐぽ
ぐぽ

射精しすぎよこの触手……
どれだけ溜め込んでたのよ！
でも予想通り
私に勝ったと思って気が緩みきっているわ
今がチャンスね

触手が勝ち誇った時の一瞬の緩み。その隙間を見逃さなかった。
腕を引き抜き足元に落ちた武器を手に取る。
触手も身の危険を察知したのか一斉に触手を伸ばし腕を拘束しようとするが、もう遅い。
はあああぁぁぁぁっ！
目にも留まらぬ速度で繰り出された斬撃が次々と触手を切り裂いた。

あなた達、ケガは無い？
うん、何ともないよ！
そう、良かったわ。それじゃあこんな所はすぐに出ましょう
おばさんに掴まりなさい
その前に…
ポワッ
（軽い催眠をかけてさっきの出来事は
忘れてもらうわね）
さぁ、帰りましょう

ハァ…ハァ…、なんとかここまで来れたわ…
ここは水城家が所有するビルの一室。住まいとしては使っていないが、
彼らを一時的に匿うには丁度良かった。

あぁ、ダメだわ…カラダが言う事を聞かない…少し、ここで休めないと…
あの触手は始末したけれど、まさかこんなことになるなんて…。
対魔忍が聞いて呆れるわね……
おばさん…、おばさん！
えっ…!?ちょっと、なにを…!?

どうしたの!?
や…、やめなさい…っ!
ハァ
ハァ
ハァっ
ダメ…子供がこんなこと…!

簡単な催眠と幻術はしっかり
かかっていたはず…それなのに何故…!?

まさか…さっきの触手になにかされたの…？
それなら、治してあげられるから…あぁんッ♥
おばさんに…ぃ、イって…ちょうだい…！

僕たちは正気だよ。正気だから
おばさんのあんなイヤらしいのを見せられたら
ちんちんがガマンできないんだ！
はぁはぁ……！
おばさんのおっぱい……！
ぼろん
ぼろん
ぼろん

すごい…、おばさんもおっぱいが気持ちイイんだね…！
もっとおっぱい揉んであげる！
だ…っ、ダメぇ！今思い切りされたらぁっ！

お…っ♥ぼぉぉオおおおおおおおおーーっっ!!♥♥♥

いいイくっ、いくイくイぐぅっっっ♥♥
イっちゃうぅぅぅぅぅぅぅぅーーッ!!♥♥

すごいっ、すごいー!おっぱい射乳た!
もっと、もっともっともっと!

瓜立ててっ!?、んひィイいいいいーーーっ♥♥!!
おっ♥おほぉおおおおーーーーーっ♥♥♥
ぶりっ
ぶりっ
ぶりっ

この子たちのオスの本能を刺激しないように諭すのが大人の務めのはず…
それなのに…、大人の私が、大人のメスの部分を抉り出され
子供たちにしゃぶられるなんて――……
抗えない――。凶悪なオスの本能を剥き出しにして
喰らい尽くそうとしてくるこの子たちに
メスである私は抵抗できないと悟ってしまった。

もう一度幻術を使うしかない…そのためには集中力を乱されないようにしないと…！
この子たちの手が休まるまでは耐えてみせる…！

んぶぅぅぅぅ！
おっぱい！おっぱい！
あぁあアん！そんな…っ、乱暴に…！
こんなデカオッパイ覚えちゃったら
他のおっぱい吸えないよ！！
だからって…そんなに
キツく吸われたらぁ…っ
でも好都合ね…おっぱいを夢中で吸っている
今のうちに気を集中して…

おばさんがスケベなのがいけないんだっ、こうしてやる！

おぉ～～っ!?
おほぉぉぉおおお～～～☆

ダメよっ、そんな…♥
イったばかりのお乳を噛むなんてぇぇぇ♥♥
これじゃあ集中できないじゃないい♥♥

おっぱいさっきより射乳てる…！噛むのが気持ちイイんだ…っ
もっと噛んであげるね！

ぶびゅーぶびゅーぶびゅうう――――っ!!
おぉんっ♥おっ、おっ♥おほぉおおおおん!♥
くひいいイいんー!また噛み…ッ!?あっ、あっ♥そこ弱いのぉ……
お願いっそこだけはやめ…っ!

あっ、あっ♥あぁぁぁ

おばさんのカラダを見てたら
おちんちんがこんなになっちゃうんだ…
挿れてもいいよね？
だ、ダメ…っ！子供がこんなことぉ……♥

ふ、太お…！こんなの、
簡単に奥まで届いてしまいそう…！

はぁはぁ…
おばさんのここ
気持ちイイ…っ！

もしそんなことされたら…

やめなさいぃ…ッ！
今ならおばさん怒らないから

もし奥まで挿れられたら
僕たちに屈してしまうだろ？
…っ！
何ですって…!?
まだ分からないのかい？
あの触手魔獣は僕たちのペット
操っていたのは僕たちなんだよ
それじゃあ、さっき始末した
魔族もペットだったのね…!!!
そういうこと♪ 魔獣を倒した
正義の対魔忍おばさんに
イイこと教えてあげる
あの触手の媚薬はじわじわと
効果が増して今がピークなんだ
その状態で奥までチンポ挿入ったら
どうなっちゃうかなぁ？
な…っ!! ま、待って……!!

ビッ
ビッ
ビッ
ビッ

ズボッ
ズボッ
ズボッ

幻術を…

はぁ…はぁ……
なんとか術をかけることができたわ…
これでこの子達もおとなしくなるはず……
はっ
はっ
ポワッ

そんな……！
幻術が効かない!?
それどころか
私に返してくるなんて！
ククク…残念だけど
その幻術は効かないよ
それに、おばさんの幻術
覚えちゃったから
おばさんに使ってあげるね
今の媚薬漬けで淫らなおばさんなら
簡単にかかっちゃうだろうね…っ

ヒクッ
あぁっ
うわっ、すごく強い幻術
こんなのを僕たちにかけようとしたなんて
ヒクッ
ヒクッ
罰として、僕たちのちんちんが気持ちよくなるまでこの幻術をおばさんにかけまくってあげる
ヒクッ
ヒクッ
あっ
ヒクッ

わかった？おばさん
はひぃ♥淫乱年増のスケベマンコで
おちんちんをしごかせてくださいぃ♥
あの不知火が僕たちの
言いなりだなんて
楽しませてもらうよ
おばさん♪

ほらっ、おばさん
壁に手ついてそのデカいお尻
見せてよ♪
はい♥わかりましたぁ♥
んふぅ♪これでいいかしら♥
すごい♪もうちんちんを
ハメたくてしょうがないって
顔してるね、おばさん♪
そうよぉ♥♥おばさん
チンポが欲しくてたまらないドスケベなの♥
だから早くぅ♪お願いよぉ♥♥
ぶりん
ぶりん
ぶりん

おぉ～～～♥
おばさんのエロ肉マンコ♥
おちんちん吸われる♥
気持ちいいっっ
ほっ
おぉ～～～♥
この奥っ♪やば♥
ちんちんを
ヌポヌポ出来て
ちょうどええ～～♥
おほ

やばい♥♥
気持ち良すぎる♥
おばさんの肉が
ちんちんに絡みついて
離れないよぉっっ♥♥
もっとチンポ
扱いちゃう♥♥♥
ドキュ
ドキュ
ドキュ

おらっ
チチでかババア孕め♪
おぉ〜〜ん♪
イぐっ♥おっ♥孕む♥
孕みますううううう♥

ビクン
ビクン
ビクン

おっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

ほら、おばさん！
そんなんじゃ僕のちんちん
気持ちよくならないよ！

パン！パン！

んほぉぉ♥おほぉ♥ごめんなさいぃ♥♥
デカいチチとデカいケツをいっぱい揺らして
おちんちんを気持ちよくさせますからぁ♥♥

ほっ♥ほっ♥んひぃぃ♥
ぶるんっ♥ぶるんっ♥

そうそう。おばさんはそうやって
ちんちんに媚び売ってる姿が
お似合いだよ♪

はいっ♥メス豚対魔忍不知火は
おちんちんを悦ばせるだけの
淫乱年増オナホですぅぅん☆

よく言えました♪
僕たちみたいな子供の前で
そんな恥ずかしいこと言えちゃうの
不知火おばさんしかいないよぉ？
僕たちは不知火おばさんのせいで
勃起が収まらないちんちんになったんだから
そのイヤらしいカラダで責任とってよね
おっほ☆とりますぅ♥
責任とらせていただきますぅ♥♥
出産済みの経産婦マンコですが
まだまだ赤ちゃん作れますからぁ♥
おばさん対魔忍の子宮に♥精子どぴゅどぴゅ
出してくらひゃいいーーーっ♥♥♥

そんなに言うなら
射精してあげる・・・よ！
んひいいいーーーーーっ♥♥きたっ☆精子きたぁぁぁぁ♥♥
イクっ☆いくイクいっちゃうぅぅーーーーーッ♥♥♥♥

おほっ♥おォぉーーーーッッ♥♥

母乳…止まらにゃいひぃ……♥
んひッ☆んひぃぃ♥イぐぅぅ…っ♥

く…っ！あなた達の好きにはさせないわよ…！
あー、もう催眠解けちゃったおばさん耐性高すぎ
はぁ…はぁ…、あまり対魔忍を舐めないことね、坊や
まだそんな余裕があるなんてさすがだね、おばさん♪
でも、催眠なんて使わなくてもおばさんがチンポに逆らえないメス豚オナホなの分かっちゃったから
僕たちのチンポでどぴゅどぴゅ中出しして堕としてあげるね

ほら！こうやって
ちんぽズポズポすると
即イキしちゃうもん

んおぉっ♪
おひぃっっ♥

してないっ
してないわよぉぉ♥

ウソはダメだよ♪
ほんとはチンポに飢えた
欲求不満ババアのくせに

ほら、旦那の短小チンポと僕の魔族チンポ
どっちが気持ちいいの？おばさん

面白くない冗談ね
あなた達みたいな…っ、卑劣な
淫魔となんか比べるまでもないわ…！
ふーん……
ぷるん
はぁ
はぁ
ぷるんっ
ぷるんっ
ぷるんっ

おばさんのマンコは僕のチンポを
離そうとしないけどね♪

ほらっ、ほらっ、
どうしたのおばさんっ？♪
僕のチンポじゃ
イかないんでしょっ！

そっ…、そうよ…！
こんな…子供のチンポに
負けるわけないわっ！

乳首を勃起させながら
そんなこと言っても
説得力ないよ おばさん♪

ち、乳首…っ♥
ダメぇ…噛まないでぇえ♥
このバカでか乳首を軽く噛んだだけでイっちゃうんだから…
ほんと簡単な淫乱おばさんだなぁ♪
それっ♪それっ♪
ひぃイい♥はひッ♥
んっ…♥んひぃいい♥
ねぇねぇ おばさん
お乳もう片方あるの
忘れてない？♪

えいっ♪
隙あり♪
んふぅぅぅぅ――――っ♥♥
ダメぇ♥♥おっぱいいいっ♥
それじゃ もっと強く
噛んじゃおっかな♪同時に
せーの…！
まっ♥待って…♥
ダメ…♥
イくイク♥
イっちゃうっ♥

んひぃぃぃぃぃイぃーーッ♥♥♥
乳首ぃぃぃぃイっ♥
イっちゃうぅぅぅぅぅーーッ♥♥♥
おほっ♥おっ♥
おほぉぉぉぉぉぉぉ♥♥っ♥
イぐっッ♥♥
イぐうぅぅぅぅぅぅーーッ♥♥

おほっ…♥
おほぉぉぉぉぉ〜〜〜ん…っ♥♥

あれだけ情けないアヘ顔さらしても
まだ睨みつけて抵抗するなんて

それとも おっぱい使われたくて
しょうがないのかなぁ？♪

しっ…

たぷん

たぷん

それじゃあ望み通り使ってあげるよ！

うぅ…
胸を…こんな使い方するなんて…！

普通のパイズリだよ？
まぁ、おばさんのお乳はデカくて
肉がみちみちだから
オナホ使う感覚だけどね♪

はっ
はーー！
ズプ
ズプ…
ニチ♥
ニチ♥
ズプ
ズプ…♥

それっ、それっ♪
んぉおっ
おっ
おぉぉん
おっ
ぱぁぁ
ぱぁぁ
ぱぁぁ
パチュ
パチュ

おっぱいを乱暴に扱われて…
まるでオマンコみたいにチンポを挿入しているのに
気持ちイイ~~ん♥♥♥
女をモノとしか思っていないような子に弄ばれて
感じちゃってるぅう！

はぁ、はぁ…だ、ダメよ不知火…！
こんな卑劣な淫魔に屈したら…
対魔忍の誇りを失ってしまう…！
私の帰りを待っている夫や
ゆきかぜのためにも…！
ここで屈するわけにはいかない♥♥♥!!

ドピュ
ドピュ
ドピュ
ドピュ
ドピュ
ドピュ
ドピュ

最後よ…！イくのは…っ
これが…最後おお……♥♥！
ビクン
ビクン
ビクン
ビクン
ビクン
ドロッ

あぁ～ん、頂戴っ
チンポちんぽチンポおおおっ♥
チンポが頭から離れない♥
チンポのことでいっぱいよおおっ♥
脳みそがチンポしか考えてない
デカチチのバカ女♥淫乱ババアなのおおお♥
まったく まだ5時間しか経ってないのに…
堪え性のないおばさんだなぁ
んんぅ、だってえ…♥チンポほしいんですものぉ♥
それじゃあ、旦那よりも
僕たちのほうがイイって認めるんだね

認めますっ♥
おほっ♥認めますぅぅぅ♥♥♥
魔族チンポ大好きな
メス豚のおばさんですぅぅ♥♥
夫の短小チンポじゃ届かないような
子宮の奥までズコズコされて♥♥
淫魔チンポに上書きされちゃいましたぁ♥
対魔忍 水城不知火♥
チンポのために尽くしま～す♥♥♥

だから、チンポっっ♥♥♥
その♥夫とは比べものにならない魔族のデカチン♥♥
おばさんのオマンコを散々掻き回して
対魔忍の誇りを貪ってもまだ食べ足りない
凶悪チンポ♥♥
オナホみたいにチンポコキコキして
好きなだけザーメンびゅっびゅして
雑に扱ってぇぇぇぇ♥♥
あぁ～んっ♥♥
ください♥くださいくださいっ
くらひゃいいひいいいいいっ♥♥♥

ほら！あげるよ
ドスケベババアっ♪
すっごぉ♥

おぉ〜ん♥
チンポすっご♥♥
マンコ
とけりゅっ♪

マンコがそんなにイイんだ
こっちとどっちがイイかなぁ？♪
んぎぃぃぃぃぃぃ～～～☆♥♥
おっほ♥両方っ♥どっちも
イイぃぃぃぃぃぃ～～～ん♥♥
ダメだよ不知火
まだイったら
お前の子宮がボクのチンポを
覚えるまで、イっちゃダメだよ

ギッ
ギッ
ギッ
ズン
ズン
ズン

ビクン
ズルっ…
ビク
ビクン
お…
ビクビクン
おっ

おおっ♥んおおおお～～……♥♥
魔族チンポすっご…♥
やばっ♥またイっちゃうっ♥
まだイくのかい？不知火おばさんは性欲が旺盛っていうけど本当らしいね♪
こんなの…♪誰だってイっちゃうわ…♥
チンポ挿れられた時点で勝ち目なんて無かったのよ…♥♥
ごめんね ゆきかぜ…
お母さん…この子たちのモノになっちゃった♥♥

次は僕の番ね
ズプッ
んほぉおおぉぉ♪
気持ちイイぃ～♪
ズプッ
おばさんマ○コ
最高～～！
ズプッ
ズプッ
ズプッ

すっ…
すごぉ…っ♥♥

マ○コの奥が
チンポ吸ってる♥

こっ♥ここ♥
気持ちイイっ♥

チンポ扱き
気持ぢイイいいーーーーっ♥♥

おほっ
おほっ
おほぉ
ビビビ

ほら！僕のチンポに
挨拶しろっ、ババア！

おほおお～～♥おちんぽ様ぁ♥
ご挨拶が遅れて申し訳ありませんでした

お詫びに下品なエロぶちゅキス
たくさんしますからぁ♥

おちんぽ様のお好きなように
ザーメンびゅっびゅしてくださいませ♥♥

中で射精すと…、
チンポに吸いついてきて…
おほっ♥まだ射精りゅ♥♥
ふーっ、
オナホ最高う～♪
今までヤってきた
どのオナホよりも
たまらねぇ♪♪
ほら、飲め不知火
頭ん中ザーメンで
いっぱいにしてやる♪

チンポ大好きなおばさん♪
僕たちのチンポ覚えちゃったでしょ
チンポもっと欲しいでしょ
それなら……
僕たちの言うこと聞いてくれるよね
そうしたら
もっとご褒美あげるよ…♪

ほれ、とっととやらんか不知火
う、ううぅ……わかったわよ……
不知火はこの牛舎で乳牛として飼われている――
今日は近所の子供たちが牛の乳搾り体験に来ていた。
すげー！牛さんだ！
子供たちは初めて見る乳牛に興味津々だ。
さぁさぁ、どうぞどうぞ。この牛さんも皆に見られて悦んでいますよ。
ほら、こんなにお乳を張って…早く搾って欲しいって言ってますねぇ。
そうなんだ！不知火ちゃん、今日はたくさんお乳搾ってあげるからね！

これが不知火ちゃんのお乳……ゴクリ…
あったかくてヌルヌルだぁ…ここを掴んで搾ればいいんだね

そうです、そうです。上手ですよォ～♪
不知火ちゃんもお乳を掴まれて悦んでますよ

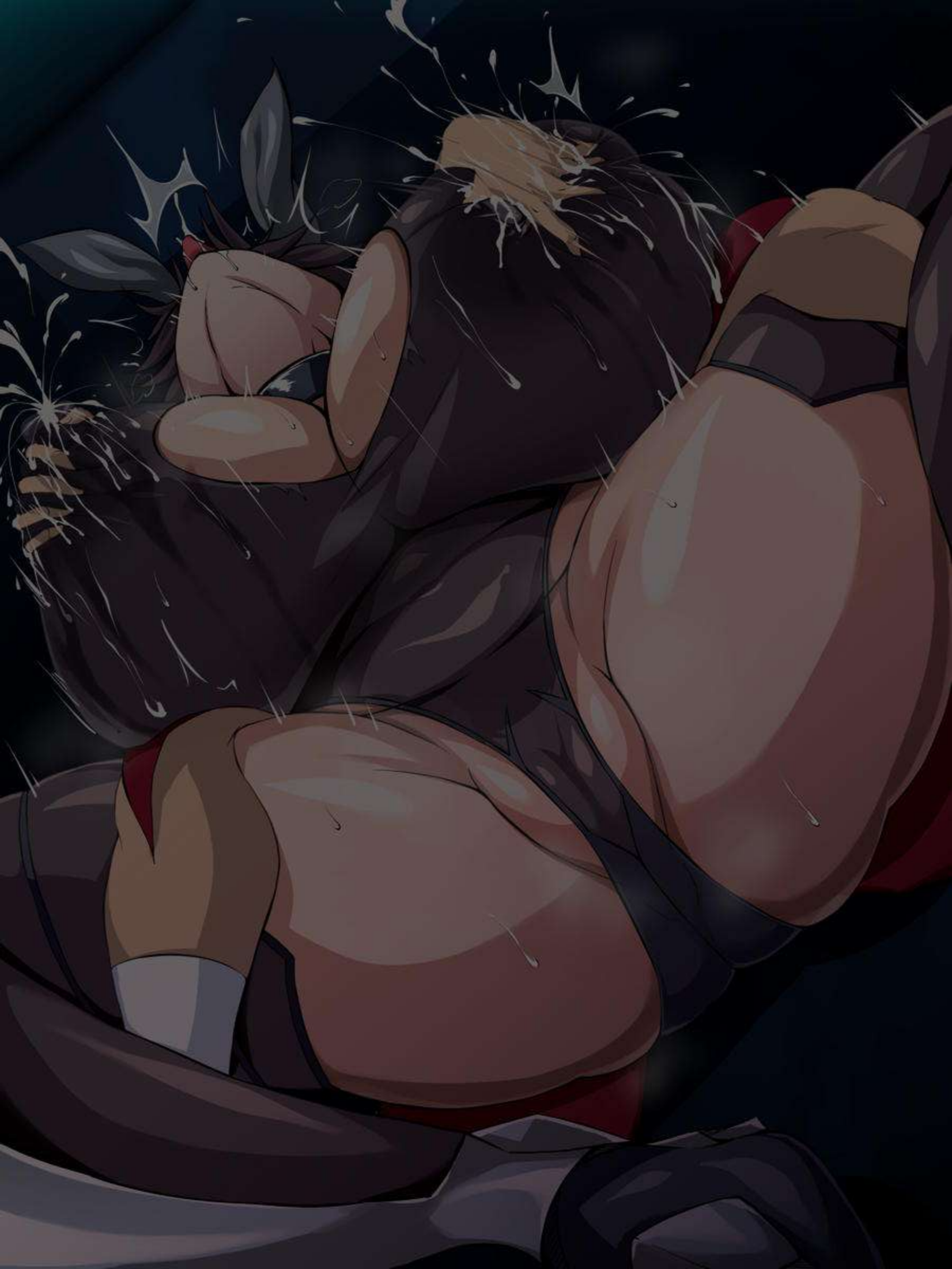
ほんとだ！びゅっ、びゅって
お乳出てきた！

さっそくお乳が出てきましたね
それじゃあ少し強めに…ギュっと握ってください♪

おほぉおおおおぉ――――――っ！♥♥♥♥♥
ぶびゅっ♪ぶびゅ――――っ！
すご…っ、たくさん出てきた…！
上手ですよ～♪
不知火ちゃんも悦んでますねぇ
知火
そのままバケツをお乳でいっぱいにしてみましょうか
うん！不知火ちゃんたくさんお乳搾ってあげるね！
ビュッ
ビュッ
ビュッ

おっ
ぉぉっ
ぉぉっ
ぉぉ

んひっ♥イィ～～♥
乳搾り気持ちいい～～♥♥
乳牛アクメ最高う～～♥♥
知火



不知火

くっ…！油断したわ
まだこんなに潜んでたなんて…
おばさん!?大丈夫!?
ええ、大丈夫よ
こんなのおばさんの敵じゃないわ
とは言ったものの、関節をしっかり封じられている…
無理やり引き千切ることはできないわね…それに、
忍術で子供たちを巻き込むこともできない…
どうすれば…

うわぁ！
な、なに…!?
触手が……ぼうや達まで…
助けて、おばさん！
大丈夫よ、慌てないで
おばさんが助けるから……！
早くこの触手を片付けないと、子供たちが危ない……
触手の隙を突き、仕留める……

くっ……！ふぅ……！
無駄よ
対魔忍はこんな触手如きには屈しないわ……！

ズブッ
ドクッ
ビクッ
ビクッ
ビ

おばさん!?
だい…じょうぶ…よこれくらい…ッんひィ!
この触手う…次から次へと…!
これは…マズいわ…快楽を逸らせない…

イっ♡
ぶじゅっ
ぶじゅっ
ぶじゅっ
ぶじゅっ
ぶじゅっ

ビクン
ビクン
ビクン
ビクン

おばさん…だ、大丈夫…？

え、ええ…おばさんは大丈夫よ…
必ず助けてあげるからね…

ぶるん

ビクン

はー

ビクン

はー

ぶるん

ビクン♥

ビクン♥

な…っ!?
また…
またおっぱいいいーーーっ♥♥

おっ
ぶしゅ
ぶしゅ
ぶしゅ
ぶしゅ
ぶしゅ
おぽぽんがっ

おほぉぉぉん☆
また☆ぶっ刺されりゅうううう☆
くちゅくちゅ気持ちイイいーーっ♥
乳首…っ♥乱暴に掻き回されへイぐうううううううーーーー♥♥

まさか…、こんな触手に何度もイかされて…、
それを子供の前で晒してしまうなんて…
ビクン
ふるん
はーー
はーー
ビクン
ふるん
でも、この触手の弱点が分かったわ…
私がイくと勝ち誇ったかのように触手をくねらせる
その一瞬できた隙間から抜け出し、コイツを仕留める…ッ！
ビクッ♥
ビクッ♥

はぁ…、はぁ……っ！
次は何をするつもり…？

やめなさい！
この…っ！
くっ…！

な…っ!?
まさか…あんなモノを挿れようっていうの…!?
ボクたち、今から絶対に目を開いちゃダメよ
おばさんが必ず助けるから、いいわね?
う…、うん!
おばさんがこいつらをやっつけるって、信じてる!

ぐぐぐ
ぐちゅ
ぐぐぐ
ぐぐぐ
ぐぐぐ

おっ
ぐちゃ
ぐぽ
ぐぽ
おっ
ぐぽ
ぐぽ
ぐぽ

射精しすぎよこの触手……
どれだけ溜め込んでたのよ！
でも予想通り
私に勝ったと思って気が緩みきっているわ
今がチャンスね

どうしたの!?
や…、やめなさい…っ!
ハァ
ハァ
ハァっ
ダメ…子供がこんなこと…!

簡単な催眠と幻術はしっかり
かかっていたはず…それなのに何故…!?

まさか…さっきの触手になにかされたの…？
それなら、治してあげられるから…あぁんッ♥
おばさんに…ぃ、イって…ちょうだい…！

僕たちは正気だよ。正気だから
おばさんのあんなイヤらしいのを見せられたら
ちんちんがガマンできないんだ！
はぁはぁ……！
おばさんのおっぱい……！
ぐいっ
ぐいっ
ぐいっ

すごい…、おばさんもおっぱいが気持ちイイんだね…！
もっとおっぱい揉んであげる！
だ…っ、ダメぇ！今思い切りされたらぁっ！

お…っ♥ぼぉぉオおおおおおおおおーーっっ!!♥♥♥

いいイくっ、いくイくイぐぅっっっ♥♥
イっちゃうぅぅぅぅぅぅぅぅーーッ!!♥♥

すごいっ、すごいー!おっぱい射乳た!
もっと、もっともっともっと!

爪立ててっ!?、んひィイいいいいいいーーーっ♥♥!!
おっ♥おほぉぉぉおおおおーーーーーっ♥♥♥

この子たちのオスの本能を刺激しないように諭すのが大人の務めのはず…
それなのに…、大人の私が、大人のメスの部分を抉り出され
子供たちにしゃぶられるなんて――……
抗えない――。凶悪なオスの本能を剥き出しにして
喰らい尽くそうとしてくるこの子たちに
メスである私は抵抗できないと悟ってしまった。

もう一度幻術を使うしかない…そのためには集中力を乱されないようにしないと…！
この子たちの手が休まるまでは耐えてみせる…！

んぶぅぅぅぅ！
おっぱい！おっぱい！
あぁあアん！そんな…っ、乱暴に…！
こんなデカオッパイ覚えちゃったら
他のおっぱい吸えないよ！！
だからって…そんなに
キツく吸われたらぁ…っ
でも好都合ね…おっぱいを夢中で吸っている
今のうちに気を集中して…

おばさんがスケベなのがいけないんだっ、こうしてやる！

おぉ～～っ!?
おほぉぉぉおおお～～～☆

ダメよっ、そんな…♥
イったばかりのお乳を噛むなんてぇぇぇ♥♥
これじゃあ集中できないじゃないい♥♥

おっぱいさっきより射乳てる…！噛むのが気持ちイイんだ…っ
もっと噛んであげるね！

ぶひゅーぶひゅーぶひゅうう――――っ!!
おぉんっ♥おっ、おっ♥おほぉおおおおおん!♥
くひいいイいんー!また噛み…ッ!?あっ、あっ♥そこ弱いのぉ……
お願いっそこだけはやめ…っ!

あっ、あっ♥あぁぁぁ

おばさんのカラダを見てたら
おちんちんがこんなになっちゃうんだ…
挿れてもいいよね？
だ、ダメ…っ！子供がこんなことぉ……♥

ふ、太お…！こんなの、
簡単に奥まで届いてしまいそう…！

はぁはぁ…
おばさんのここ
気持ちイイ…っ！

もしそんなことされたら…

やめなさいぃ…ッ！
今ならおばさん怒らないから

もし奥まで挿れられたら
僕たちに屈してしまうだろ？
…っ！
何ですって…!?
まだ分からないのかい？
あの触手魔獣は僕たちのペット
操っていたのは僕たちなんだよ
それじゃあ、さっき始末した
魔族もペットだったのね…!!!
そういうこと♪ 魔獣を倒した
正義の対魔忍おばさんに
イイこと教えてあげる
あの触手の媚薬はじわじわと
効果が増して今がピークなんだ
その状態で奥までチンポ挿入ったら
どうなっちゃうかなぁ？
な…っ!! ま、待って……!!

ビッ
ビッ
ビッ
ビッ

ズボッ
ズボッ
ズボッ

幻術を…
おっ
おっ

はぁ…はぁ……
なんとか術をかけることができたわ…
これでこの子達もおとなしくなるはず……
は
は
ポフッ

そんな……！
幻術が効かない!?
それどころか
私に返してくるなんて！
ククク…残念だけど
その幻術は効かないよ
それに、おばさんの幻術
覚えちゃったから
おばさんに使ってあげるね
今の媚薬漬けで淫らなおばさんなら
簡単にかかっちゃうだろうね…っ

ビクン
あがっ
うわっ、すごく強い幻術
こんなのを僕たちにかけようとしたなんて
ビクン
ビクッ
罰として、僕たちのちんちんが気持ちよくなるまでこの幻術をおばさんにかけまくってあげる
ビクッ
ビクッ
あっ
ビクン

わかった？おばさん
はひぃ♥淫乱年増のスケベマンコで
おちんちんをしごかせてくださいぃ♥
あの不知火が僕たちの
言いなりだなんて
楽しませてもらうよ
おばさん♪

ほらっ、おばさん
壁に手ついてそのデカいお尻
見せてよ♪
はい♥わかりましたぁ♥
んふぅ♪これでいいかしら♥
すごい♪もうちんちんを
ハメたくてしょうがないって
顔してるね、おばさん♪
そうよぉ♥♥おばさん
チンポが欲しくてたまらないドスケベなの♥
だから早くぅ♪お願いよぉ♥♥
ぶりん
ぶりん
ぶりん

おぉ～～～♥
おばさんのエロ肉マンコ♥
おちんちん吸われる♥
気持ちいいっっ
ほっ
おぉ～～～♥
この奥っ♪やば♥
ちんちんを
ヌポヌポ出来て
ちょうどええ～～♥
おほ

やばい♥♥
気持ち良すぎる♥
おばさんの肉が
ちんちんに絡みついて
離れないよぉっっ♥♥
もっとチンポ
扱いちゃう♥♥♥
ドキュ
ドキュ
ドキュ

ほっ
ズブッ
ほっ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ドちゅ
ズちゅっ
ズブッ
ほっ

おらっ
チチでかババア孕め♪
おぉ～～ん♪
イぐっ♥おっ♥孕む♥
孕みますううううう♥

ビクン
ビクン
ビクン

おっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

ほら、おばさん！
そんなんじゃ僕のちんちん
気持ちよくならないよ！

パン！パン！

んほぉぉ♥おほぉ♥ごめんなさいぃ♥♥
デカいチチとデカいケツをいっぱい揺らして
おちんちんを気持ちよくさせますからぁ♥♥

ほっ♥ほっ♥んひぃぃ♥
ぶるんっ♥ぶるんっ♥

そうそう。おばさんはそうやって
ちんちんに媚び売ってる姿が
お似合いだよ♪

はいっ♥メス豚対魔忍不知火は
おちんちんを悦ばせるだけの
淫乱年増オナホですぅぅん☆

よく言えました♪
僕たちみたいな子供の前で
そんな恥ずかしいこと言えちゃうの
不知火おばさんしかいないよぉ？

僕たちは不知火おばさんのせいで
勃起が収まらないちんちんになったんだから
そのイヤらしいカラダで責任とってよね

おっほ☆とりますぅ♥
責任とらせていただきますぅ♥♥

出産済みの経産婦マンコですが
まだまだ赤ちゃん作れますからぁ♥
おばさん対魔忍の子宮に♥精子どぴゅどぴゅ
出してくらひゃいぃーーーっ♥♥♥

そんなに言うなら
射精してあげる・・・よ！
んひいいいーーーーーっ♥♥きたっ☆精子きたぁぁぁぁ♥♥
イクっ☆いくイクいっちゃうぅぅーーーーーッ♥♥♥♥

おほっ♥おぉぉーーーーッッ♥♥
母乳…止まらにゃいひぃ……♥
んひッ☆んひぃぃ♥イぐぅぅ…っ♥

く…っ！あなた達の
好きにはさせないわよ…！

あー、もう催眠解けちゃった
おばさん耐性高すぎ

はぁ…はぁ…、
あまり対魔忍を舐めないことね、坊や

まだそんな余裕があるなんて
さすがだね、おばさん♪

でも、催眠なんて使わなくても
おばさんがチンポに逆らえない
メス豚オナホなの分かっちゃったから

僕たちのチンポで
どぴゅどぴゅ中出しして
堕としてあげるね

ほら、どっちが気持ちいいのっ…おばさんと僕の魔族チンポ
ウソはダメだよ
ほんとはチンポに飢えた欲求不満ボディのくせに
ダメ
ダメ
ダメ

面白くない冗談ね
あなた達みたいな…っ、卑劣な
淫魔となんか比べるまでもないわ…！
ふーん……
ぶるん
はぁ
はぁ
ぶるんっ
ぶるぁ

おばさんのマンコは僕のチンポを
離そうとしないけどね♪
ぐちゃっ
ぐちゃっ
ぐちゃっ

ほらっ、ほらっ、
どうしたのおばさんっ？♪
僕のチンポじゃ
イかないんでしょっ！

そっ…、そうよ…！
こんな…子供のチンポに
負けるわけないわっ！

乳首を勃起させながら
そんなこと言っても
説得力ないよ おばさん♪

ち、乳首…っ♥
ダメぇ…噛まないでぇえ♥
このバカでか乳首を軽く噛んだだけでイっちゃうんだから…
ほんと簡単な淫乱おばさんだなぁ♪
それっ♪それっ♪
ひぃイい♥はひッ♥
んっ…♥んひいいい♥
ねぇねぇ おばさん
お乳もう片方あるの
忘れてない？♪

えいっ♪
隙あり♪
んふぅぅぅぅ――――っ♥♥
ダメぇ♥♥おっぱいいいっ♥
それじゃ もっと強く
噛んじゃおっかな♪同時に
せーの…！
まっ♥待って…♥
ダメ…♥
イくイク♥
イっちゃうっ♥

んひいいいいぃぃーーッ♥♥♥
乳首いいいいイっ♥
イっちゃうぅぅぅぅーーッ♥♥♥
ビクン
ビクン
ビクン
ビクン
おほっ♥おっ♥
おほぉおおおおおお♥♥っ♥
イぐっッ♥
イぐうぅぅぅぅーーッ♥♥♥

おほっ…♥
おほぉぉぉぉぉ〜〜〜ん…っ♥♥

ビクン
ズルっ…
ビク
ビクン
おっ
ビクン
ビクン

おっひぃぃぃぃーーーーっっっ♥♥

ズズ

ジュプ

ぐちゅ

ヌププ

ジュプ

ズウウ

ビクン

ビクン

ひぃ

ひぃ♥

しょ…触手が
また中にぃぃぃっ♥♥

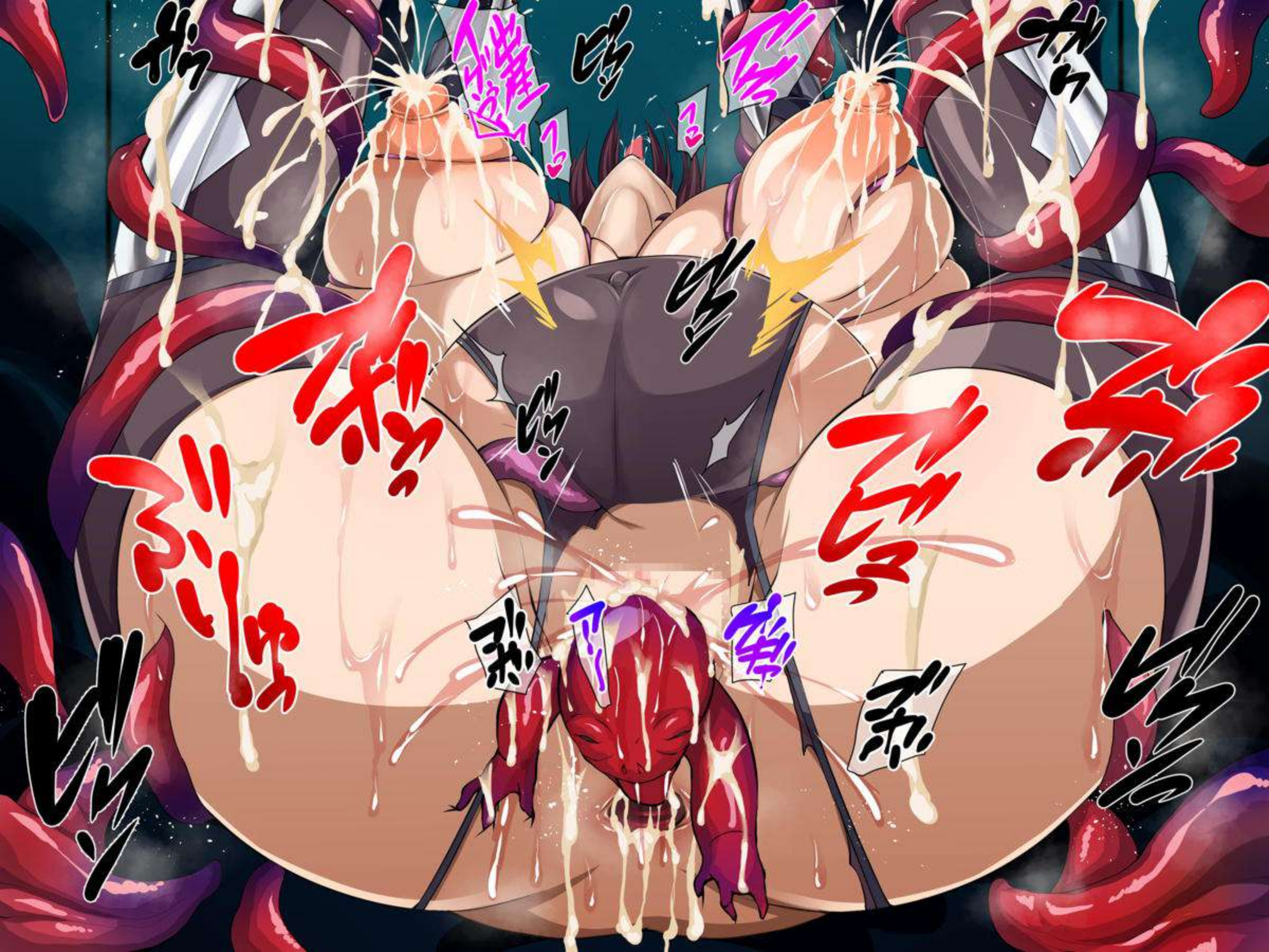
やめっ♥子宮♥そんなに拡げないでっ♥
おごぉ♥無理ィ♥それ以上は♥っ挿入らないわよぉぉお♥♥

おほぉ♥おぉぉ♥
はっ、激しいっっ♥♥ひぎぃっ♥
子宮♥潰れちゃうぅぅぅ♥♥
んぐぅぅぅぅ♥それに、ケツ穴もぉ♥
これ以上されたらぁ♥おかしくなっちゃうぅぅ♥♥♥

おっ
ヒック
おっ
おぉぉ
ぶぼっ
ボコ
ボコ
ボー
ビク
ビク
ビク
おぉ
ビュッ
ビュッ
ビュッ

そ、そんな……
もうこんなに大きくなるなんてぇ♥
はぁ…はぁ…♥ダメぇ！
このままじゃ産まれちゃうぅ！♥
ボコ
ボコ
ボコ
ボコ
ボコ

このバケモノ……！
私から力を吸って喜んでる…!!
が…っ！あっ……！
子宮口…、無理やり拡げて…
嘘よ…!!こんなこと！
バケモノの母胎にされてるのに
気持ちイイなんてえ！♥♥
あっ♥あぁ…っ♥
産んじゃうっっっ
バケモノ産んじゃうぅぅ――――――ッ!!
ボコ
ボコ



う…産まれひゃ…♥
産むだけでこんなに…
気持ちイイなんひぇ♥
これ……♥
逃げられないかも♥♥♥
あへぇ？♥
母乳…止まらない…♥♥

んひィイっ♥
おっぱい吸ってるううう♥♥♥
こんなバケモノに♥
しゃぶり尽くされるなんてぇ…！♥
なっ、何…!?
また…子宮で暴れて…！

1か月後……
産まれりゅ…んぎぃぃ♥
次から次へと…ひっ♥産まれひゃうぅぅ♥♥♥
ダメぇえ…っ
力吸われて…♥イぐっ♥
うーん、やっぱり強い対魔忍
おばさんは良い苗床になるなぁ
まだまだ産んでもらうよ　対魔忍・不知火おばさん――♪

おっひぃぃぃぃーーーーっっっ♥♥

ズズ

ジュプ

ぐちゅ

ヌププ

ジュプ

ズウウ

ビクン

ビクン

ひぃ

ひぃ♥

しょ…触手が
また中にぃぃぃっ♥♥

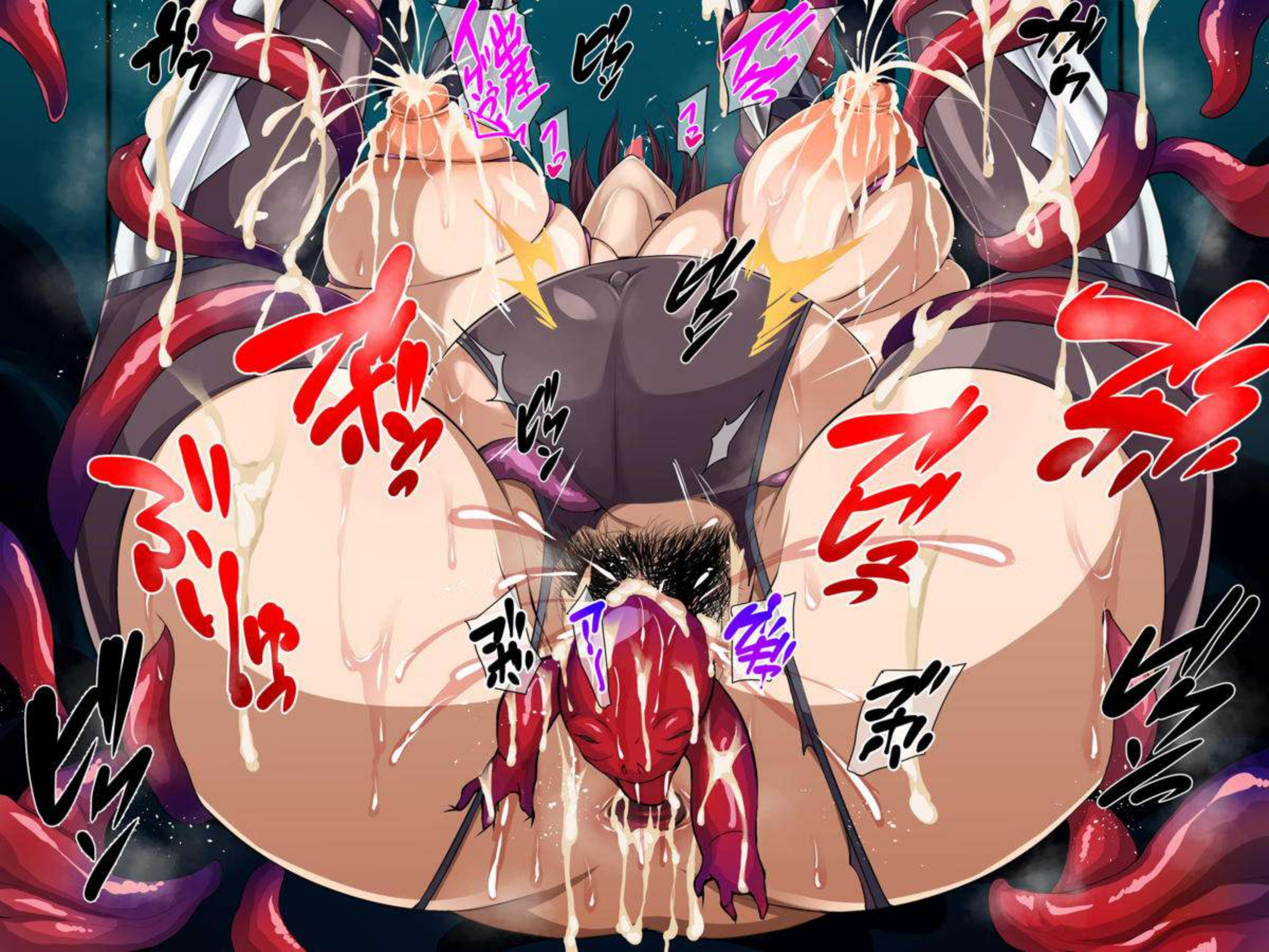
やめっ♥子宮♥そんなに拡げないでっ♥
おごぉ♥無理ィ♥それ以上は♥っ挿入らないわよぉぉお♥♥

おほおおおおおお♥♥♥
はっ、激しいっっ♥♥ひぎぃっ♥
子宮♥潰れちゃうううううう♥♥
んぐうううううう♥それに、ケツ穴もぉ♥
これ以上されたらぁ♥おかしくなっちゃうううう♥♥♥

ボテ
ビュルルル
ドプッ
ビュルルル
ドプッ
ビュルルル
ドプッ

そ、そんな……
もうこんなに大きくなるなんてぇ♥
はぁ…はぁ…♥ダメぇ！
このままじゃ産まれちゃうぅ！♥
ボテ
ボテ
ムニュ
ムニュ

このバケモノ……！
私から力を吸って喜んでる…!!
が…っ！あっ……！
子宮口…、無理やり拡げて…
嘘よ…!!こんなこと！
バケモノの母胎にされてるのに
気持ちイイなんてえ！♥♥
あっ♥あぁ…っ♥
産んじゃうっっっ
バケモノ産んじゃうぅぅ――――――ッ!!
ボコ
ボコ



う…産まれひゃ…♥
産むだけでこんなに…
気持ちイイなんひぇ♥
これ……♥
逃げられないかも♥♥♥
ブビュ
ブビュ
ブビュ
ブビュ
ブビュ
あへぇ？♥
母乳…止まらない…♥♥

んひィイっ♥
おっぱい吸ってるぅぅぅ♥♥♥
こんなバケモノに♥
しゃぶり尽くされるなんてぇ…！♥
なっ、何…!?
また…子宮で暴れて…！

1か月後……
産まれりゅ…んぎぃぃ♥
次から次へと…ひっ♥産まれひゃうぅぅ♥♥♥
ダメぇえ…っ
力吸われて…♥イぐっ♥
うーん、やっぱり強い対魔忍
おばさんは良い苗床になるなぁ
まだまだ産んでもらうよ　対魔忍・不知火おばさん――♪